**村上春樹国際シンポジウム第11回テーマ説明**

提案者

中国文化大学教授　齋藤正志

**紐帯 solidarity**

地縁、血縁、連帯。英訳のほうは嘗てポーランドを民主化に導いた自主管理労組の名称として印象に残っている「連帯」の意味である。村上春樹の文学世界にも同じ志を持つ人々の世界やセーフハウスに身を潜める人の話などもあり、人間同士の繋がりという意味で普通に用いられると思われる。